

事業費補助金調査票(表)

補助金名	街並み・街づくり事業(表参道地区)補助金
------	----------------------

担当課	都市部 市街地整備課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	08	04	01	25 - 01
事業名	表参道整備事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	市単				
補助の種類	事業				

R5実施計画額	600	千円
R4 予算額	2,247	千円
R3 決算額	146	千円
R2 決算額	2,067	千円
R1 決算額	8,397	千円
H30 決算額	1,200	千円
H29 決算額	430	千円

事業の趣旨・目的	成田市景観計画において景観形成重点地区に指定した成田山新勝寺表参道周辺景観形成重点地区のうち、景観形成基準1適用区域(以下「表参道地区」という。)において設立された各街づくり団体又は表参道地区内の事業者等に対して、街並み・街づくり事業に要する経費の一部を補助することにより、表参道地区の魅力ある地域づくりを促進し、もって本市の発展に寄与する。	補助対象者	【補助対象者】																						
	開始年度		平成 8 年度	(1) 表参道地区内の事業者及び土地又は建物の所有者 (2) 街づくり団体																					
根拠法令等	(市) 街並み・街づくり事業(表参道地区)補助金交付要領 (市) 成田市補助金等交付規則 (国) 社会資本整備総合交付金交付要綱	経費・補助率	【補助対象経費及び補助率】																						
	留意事項		<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費区分</th> <th>補助率</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①伝統的建築物修理費</td> <td>2/3以内</td> <td>700万円</td> </tr> <tr> <td>②重要保全建築物修理費</td> <td>2/3以内</td> <td>予算で定める額</td> </tr> <tr> <td>③建築物修景費</td> <td>1/2以内</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>④新築・改築・増築費</td> <td>1/2以内</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>⑤ファサード整備費</td> <td>1/2以内</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>⑥地域計画等策定事業費</td> <td>2/3以内</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>⑦その他事業費</td> <td>1/2以内</td> <td>予算で定める額</td> </tr> </tbody> </table>	経費区分	補助率	限度額	①伝統的建築物修理費	2/3以内	700万円	②重要保全建築物修理費	2/3以内	予算で定める額	③建築物修景費	1/2以内	200万円	④新築・改築・増築費	1/2以内	200万円	⑤ファサード整備費	1/2以内	100万円	⑥地域計画等策定事業費	2/3以内	100万円	⑦その他事業費
経費区分	補助率	限度額																							
①伝統的建築物修理費	2/3以内	700万円																							
②重要保全建築物修理費	2/3以内	予算で定める額																							
③建築物修景費	1/2以内	200万円																							
④新築・改築・増築費	1/2以内	200万円																							
⑤ファサード整備費	1/2以内	100万円																							
⑥地域計画等策定事業費	2/3以内	100万円																							
⑦その他事業費	1/2以内	予算で定める額																							
決算内訳	令和 3 年度決算額等 (単位:千円)		成果指標																						
	金額	件数		割合																					
	全体事業費	220,000	1	66.4%	成果指標																				
	うち市補助金	146,000	1	66.4%																					
	うち国補助	0		0.0%	成果指標																				
	うち県補助	0		0.0%																					
	自己負担	74,000		33.6%																					
					成果指標: 交付件数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	令和3年度	1	令和2年度	3	令和元年度	9												
年度	数値																								
令和3年度	1																								
令和2年度	3																								
令和元年度	9																								

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	イ. 文化・芸術・スポーツ等の推進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本構想に掲げる、「魅力ある機能的なまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	江戸時代に流行した成田参詣の趣を現代に残す表参道の景観は、日本遺産の認定やまちづくりアワード功労部門で国土交通大臣表彰を受賞する等、本市特有の観光資源となっている。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の補助率は1/2以下である	いいえ	歴史的な建築物を維持するためには、修繕等に高額な費用が必要であり、セットバックに伴うファサード整備についても、周囲の景観に配慮した意匠及び観光資源の保全に資することから、積極的にサポートすべきである。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	交付件数 令和元年度:9件,令和2年度:3件,令和3年度:1件
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	良好な景観形成の一助となり、観光客の増加や、テレビ・映画のロケ地にも採用されるなど、多くの媒体で観光PRへとつながっている。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
最終評価	維持継続		
所見	表参道の景観は、古くから地元が主体となり、JR成田駅前から成田山新勝寺までの地区を連続した文化的資産と認識し、歴史的風致の維持・向上に取り組み、次世代に継承してきたものである。平成8年からは市の補助事業を取り入れ、地元街づくり協議会と市が協働で景観の維持・向上を推進し、現在では成田市景観計画において、本市の代表的な景観形成重点地区に指定されている。この街並みについては、本市の貴重な観光資源であり、今後も保全を図る必要があることから、継続して補助事業を実施する。		